

編集後記

年報『真宗文化』第二七号をお届けします。

本号には、第五一回光華講座の講演録を掲載させていただきました。石垣靖子先生には「相手を人として尊重する」ということ―人間尊重の倫理原則―というご講題のもと、臨床現場における倫理についてお話いただきました。看護師として、看護学の教授として、そして看護師で初めて病院の副院長まで務められた、これまでの経験を踏まえながらのご講演は、聴く者の心を強く揺さぶる力のあるものでした。「人間を人間にするケア」を訴えられ、それを心がけていくことが、ケアする者自身を人間として成長させていくというお話は、ケアを職業とする者だけでなく、ともに生死の苦海を生きる者として自分自身の他者との向き合い方を振り返る貴重な機会となりました。先生にはご多用中講演録にお目通しいただきましたこと、衷心より御礼申し

上げます。なお、十二月に開催しました第五二回光華講座のご講師御牧克己先生の講演録は次号の掲載を予定しております。

また、今年度の委嘱研究員である藤村潔氏と古川洋平氏、そして本学非常勤講師の太田露子先生の論文を掲載します。若い研究者の力作をお届けします。

前号の編集後記でご案内した加治洋一前所員による『義足経』の翻訳研究をまとめた光華選書が編集の最終段階を迎えております。近日中の出版になります。どうぞご期待ください。

聖典読書会、聖跡巡拝も、参加いただいたみなさまのご協力のもと、盛況に開催することができました。みなさまに御礼申し上げます。

この春に研究所事務を4年務めてくださった野田篤史事務員が退職されます。慌ただしい大学の中にあつて、着実に研究所を切り盛りしてくれた頼もしい存在でした。寂しさを感じる春ではありませんが、新たなスタッフを迎え、研究所設立

以来の願いを継承できるよう、より一層精進していきたいと思っております。ご支援のほど、よろしくお願い申し上げます。(CO)

真宗文化 第二十七号

平成三十年三月一日 発行

発行 京都光華女子大学
真宗文化研究所

所長 小澤千晶

京都市右京区西京極葛野町三八
電話 〇七五 五三三 八三(宅)

E-mail skk@ml.kokwa.ac.jp

URL http://www.kokwa.ac.jp

印刷 協和印刷株式会社